

校訓

やさしく きびしく 新しく

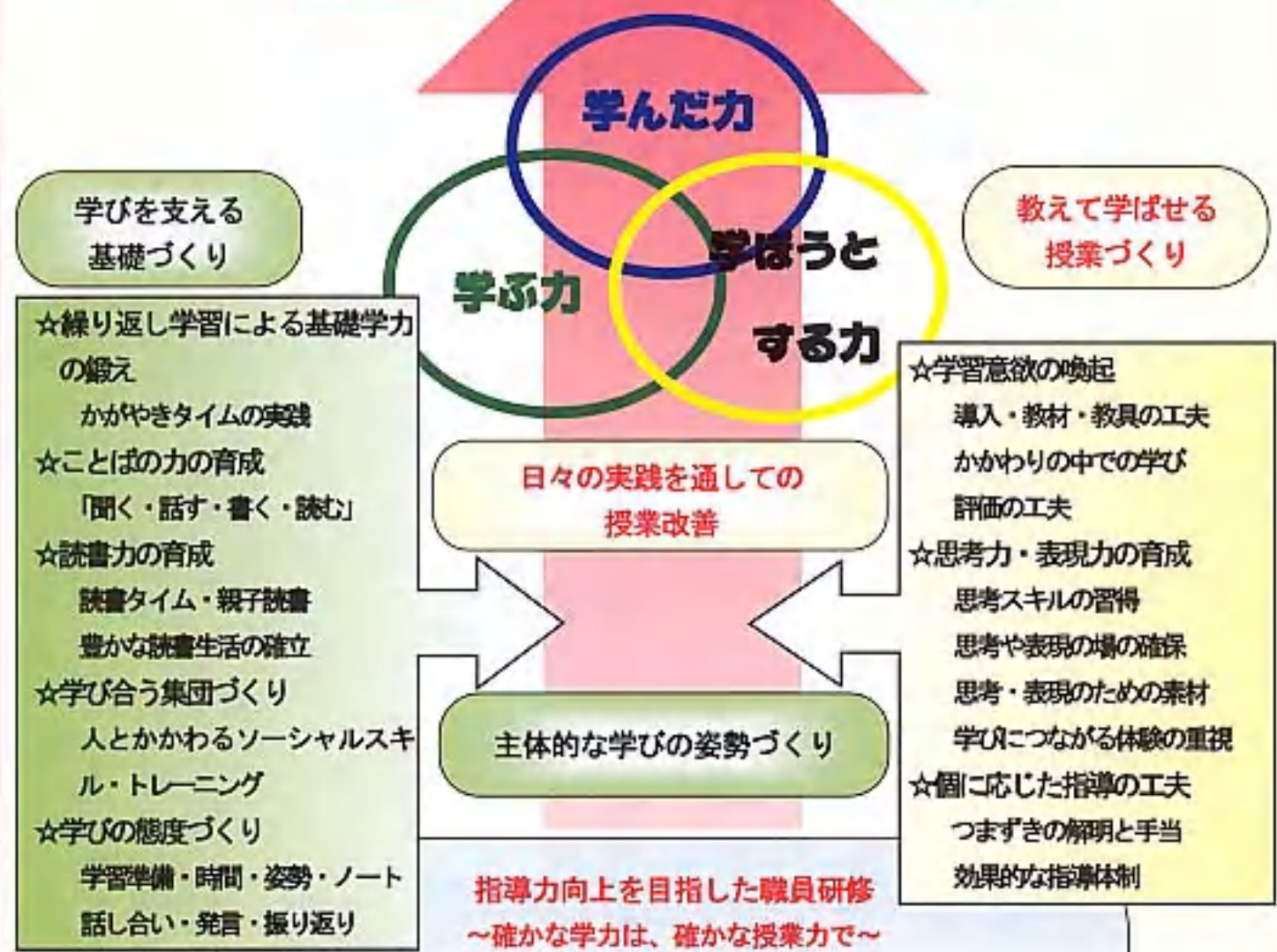


観音寺市立観音寺東小学校

### 学ぶ意欲と思考力・表現力を高める学びの創造

#### 【めざす子ども像】

- ☆ 学ぶ喜びを感じとり、意欲的に学習に取り組む子
- ☆ ことばに敏感になり豊かな言語感覚を持った子
- ☆ 自分を見つめ、よりよく向上しようとする子
- ☆ 豊かな社会性を身に付け、進んで人にかかわる子



学びを支える  
基礎づくり

- ☆繰り返し学習による基礎学力の鍛え  
かがやきタイムの実践
- ☆ことばの力の育成  
「聞く・話す・書く・読む」
- ☆読書力の育成  
読書タイム・親子読書  
豊かな読書生活の確立
- ☆学び合う集団づくり  
人とかかわるソーシャルスキル・トレーニング
- ☆学びの態度づくり  
学習準備・時間・姿勢・ノート  
話し合い・発言・振り返り

教えて学ばせる  
授業づくり

- ☆学習意欲の喚起  
導入・教材・教具の工夫  
かかわりの中での学び  
評価の工夫
- ☆思考力・表現力の育成  
思考スキルの習得  
思考や表現の場の確保  
思考・表現のための素材  
学びにつながる体験の重視
- ☆個に応じた指導の工夫  
つまずきの解明と手当  
効果的な指導体制

日々の実践を通しての  
授業改善

主体的な学びの姿勢づくり

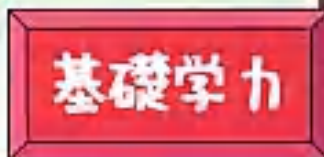
指導力向上を目指した職員研修  
～確かな学力は、確かな授業力で～

- ☆ 積極的な授業研究と授業公開  
全員参画の授業研究（指導案検討・授業参観・討議）  
観点を定めた授業評価
- ☆ 外部講師の招聘と共同研究  
教員の能力開発を目指した研修      ワークショップ型研修

繰り返し学習による基礎学力の鍛え

「かがやきタイム」で  
集中力・暗記力・計算力  
書写力・音読力を鍛える！  
計画的に、意図的に！  
毎日1校時

授業の過程で  
初めの5分で  
前時の確認とともに  
終わりの5分で  
本時の学習内容の定着を



ことばの力を鍛える

～聞く・話す・書く・読む力の鍛え～



期待する子どもの姿

**高学年**

自分の考えや立場をはっきり持って  
相手意識や目的意識を持ち、わかりやすく

**中学年**

ペアやグループで、考えを広めたり深めたり  
課題解決に取り組み、自分の考えを持ち

**低学年**

興味を持って取り組み、自分の考えを持つ  
聞く・話す場がわかり、けじめある態度がとれる

朝や帰りの会での  
自己表現・日記指導



読書力の育成 ～豊かな読書生活の確立～

- ・読書タイム
- ・教師やボランティアによる読み聞かせ
- ・親子読書
- ・委員会活動の工夫
- ・図書館だより



本を読むといろいろなことが分かるし、不思議なことがいっぱい生まれてきます。  
本がもっともっと好きになったよ。



学びの態度づくり

かかわり合う集団づくり  
ソーシャルスキル・トレーニング

- 「ちがいのちがいがい」6年
- 「みんなちがって みんないい」5年
- 「友達のいいところ見つけ」4年
- 「元気でできる聞き方」3年
- 「デシデシジャンケン」2年 他

みんな個性があって、ちがうのは当たり前なんだなと思った。  
同じ色でも、それぞれに好きになった理由や感じ方がちがうのが分かったよ。

# 教えて学ばせる授業づくり

## 学習意欲の喚起

### 導入や教材・教具工夫

素材への興味・関心 活動への興味・関心 問題意識を持たせる工夫

### 集団とのかかわりの中で学ぶ単元学習の構築・実践

考えを交流し合う場の導入 交流の必然性（考えを高める・深めるために）

### 評価内容や方法の見直し

自分の成長や変容、努力の大切さや自分らしさに気づく 自己評価力の育成

## 思考力・表現力の育成

### 思考スキルの習得

- ・ 共通点・相違点から考える
- ・ 比較して考える
- ・ これまでの経験や知識から考える
- ・ 「もし、…」と考える
- ・ 「だから、きっと…も…」と考える
- ・ 複数の視点から考える



### 思考や表現の場の確保

- ・ 一人学びの場の確保
- ・ 価値ある交流の場の導入
- ・ 表現しながら考える場づくり

### 思考や表現のための 素材の整え方

- ・ 資料、情報の精選と提供
- ・ 板書の構造化
- ・ 考えるキーワードの決定

## 学びの質を高める体験活動の工夫

（教科学習と総合的な学習などとの関連）

- ・ 体験しながら考える
- ・ 考えるおもしろさを体験的に学ぶ
- ・ 体験したことの自分にとっての意味を考える
- ・ 体験と体験をつなぐ思考、思考の裏付けとなる体験の開発



## 習熟度など個に応じた指導の工夫

仕掛ける

- ☆国・算における基礎的・基本的な内容の見直しとつまずきの再確認
- ☆児童の実態等をもとにした指導形態の選択と指導体制別の単元開発
- ☆集団とのかかわりの中で個を育てる授業の工夫
- ☆自分や集団の伸びを自覚させる自己評価・記録の工夫
- ☆効果的な協働システムの構築



## 指導力向上を目指した職員研修

～確かな学力は、確かな授業力で～

### 積極的な授業公開と授業研究の充実

- ・ 全員参画の授業研究（指導案検討・授業参観・討議）
- ・ 観点を定めた授業評価



### 外部講師の招聘と共同研究

- ・ 教員の能力開発を目指した校内研修・共同研究
- ・ ワークショップ型研修の実践



### 「教えて学ばせる授業づくり」について《補説》

#### ① 学習意欲の喚起

- ・ 導入・教材・教具の工夫……学習活動に実物や写真、関連する活動を取り入れるなど
- ・ 交流活動の充実……交流の必然性を高め、友達とのかかわりの中で学ぶ喜びや学習の価値を発見させる。
- ・ 自己評価力の育成……客観的に自分たちの学びの過程を評価（VTRの活用、KJ法などを使っての考えの整理）

#### ② 思考力・表現力の育成

- ・ 「仮定」「逆説」「予想」等の基本的な思考スキルの習得……教師の問いかけや語り始めのことばの指導
- ・ コミュニケーションを重視した学習…交流活動など思考や表現の場の確保、思考や表現を誘発する素材の工夫

#### ③ 学びにつながる体験の重視

- ・ 総合的な学習等との関連……学習対象への具体的なイメージをもち、学習内容の意味を理解し、実感を伴った学びを充実させる。

#### ④ 個に応じた指導の工夫

- ・ 算数科・国語科を中心に、つまづきの原因を探るためにノートやワークシートの工夫
- ・ 個の習熟度や思考スタイルに応じた指導方法の工夫

### 研究の成果と今後の課題

#### （1）成果

- ① 一人一人の教員が、これまでの指導や児童理解の在り方を見直し、授業改善の必要性を感じ取った。このような意識の変容に伴い、授業公開・授業研究が積極的に行えた。
- ② 児童の学習への取り組みが徐々に積極的になった。標準学力調査等の結果から基礎学力もほぼ定着している。

#### （2）課題

- ① めざす授業や育てたい力へのイメージを具体的な子どもの姿として全職員が共有し、より実践的で協働的な研究を推進する。
- ② 家庭との連携を深め、児童が学習意欲を継続できる家庭学習の在り方や良習慣の確立への手だてを探る。
- ③ 研究者とともに、協働的な校内研修の在り方を研究し、研修の質を向上させる。